

# 摂津市地域公共交通計画の 計画目標(案)及び想定される施策イメージ

# 摂津市における公共交通の課題

○人口動態や地形、施設立地、交通状況等の現状分析から、摂津市としての強み・弱みを整理したうえで、社会情勢や技術開発等の状況を踏まえ、30～50年後のエリアごとの仮説を整理

## ◇摂津市の現状分析(強み)

- ・大阪都心から近く、大阪中央環状線をはじめとした広域幹線道路ネットワークが確保された優れた立地
- ・平坦な地形のため自転車や徒歩での移動が容易で、スーパーなど生活必需施設が程よく立地し、市内の買い物のカバー率が高い
- ・安威川以北は鉄軌道駅を軸にしたまちが形成され、自家用車に頼らない生活が可能
- ・安威川以南は大阪高槻線や八尾茨木線、茨木寝屋川線等の広域幹線道路が充実し、市内外のアクセスが良好。産業用地としての需要が高く、事業所が多く立地している

## ◆摂津市の現状分析(弱み)

- ・安威川以南は鉄軌道駅から離れた地域が多く、自家用車に頼らざるを得ない地域となっている
- ・広域幹線道路や鉄道交差部等での慢性的な渋滞などにより、路線バスは定時性・速達性が確保できず利用率が低い
- ・渋滞を避ける車が狭隘な地区内道路を通過し、十分な歩行空間が確保されていない道路が多く危険

## 想定される摂津市の将来の状況(仮説)

### - 安威川以北 -

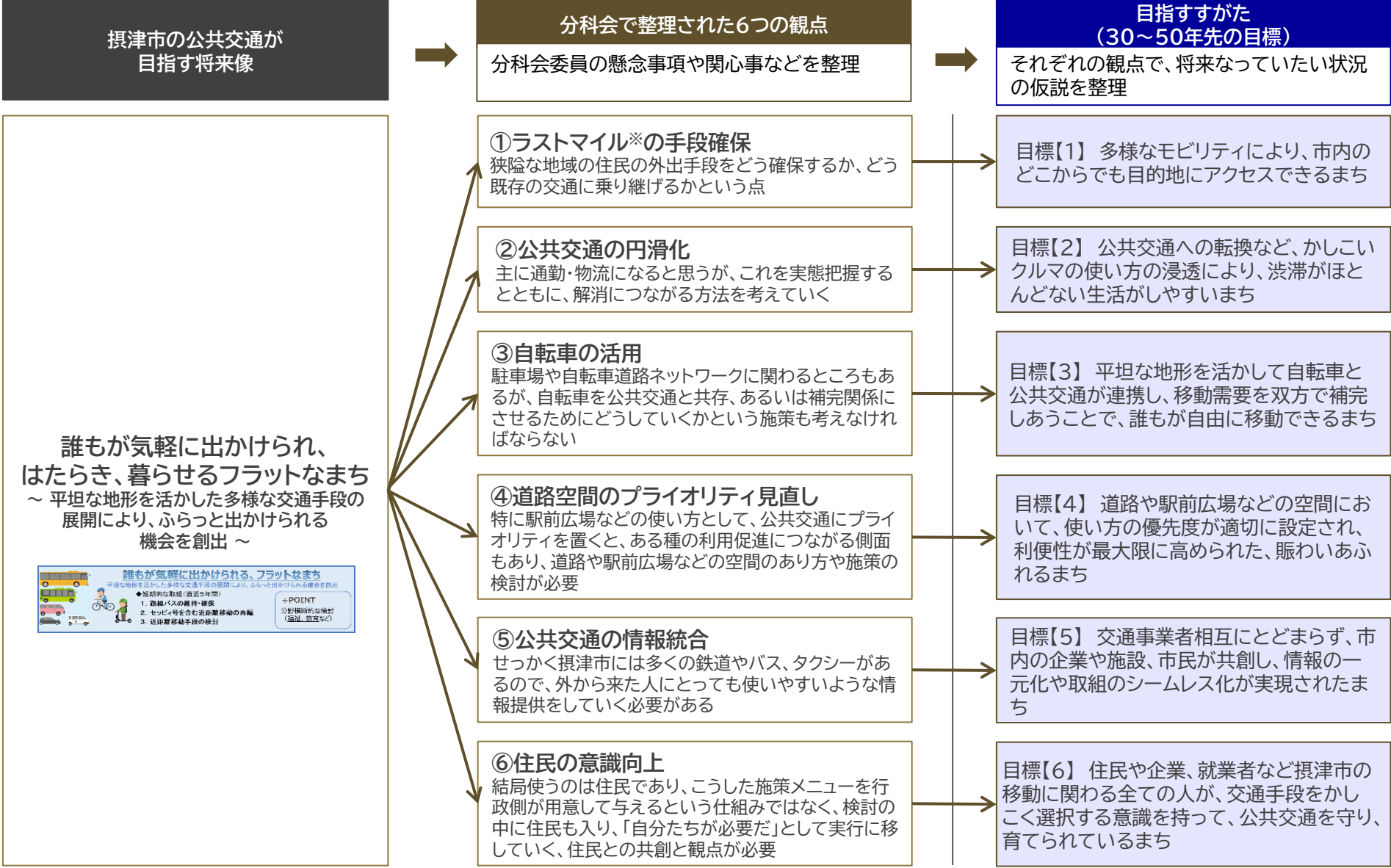
- ・鉄軌道駅が4つあり、交通利便性が高いうえ、駅前再開発等により駅周辺が整備され、さらに利便性の高い街に
- ・人口は微減に収まるが、高齢化は進展
- ・広域幹線道路を含め市内の道路整備が進み、円滑な交通が確保され駅へのアクセスが向上
- ・鉄軌道に恵まれ、今後も通勤・通学などの主な移動手段となる
- ・道路空間の再整備により安全な歩行空間が確保され、歩行者が歩きやすい街並みが形成

### - 安威川以南 -

- ・人口減少に伴い移動の総数は減少するが、大阪中央環状線等の広域幹線道路ネットワークにより、物流等を中心に交通量は依然多い
- ・広域幹線道路の整備が進み地区内道路への通過交通の緩和が期待できるが、交通事故の危険は解消されていない状態
- ・高齢化が進み、買い物などでは市外への移動よりも生活圏内における移動の割合が高くなる
- ・広域幹線道路整備や、連続立体交差事業により交通渋滞が緩和し、烏飼地域から阪急摂津市駅・JR千里丘駅へのバス交通の定時性・速達性が改善
- ・路線バス等の利用の減少に伴い、確保・維持が難しい状況

摂津市が目指す将来像及び30～50年先のめざす姿・目標

○分科会で整理された6つの観点を踏まえ、**30～50年先の目指す姿・目標**を整理



※ラストマイル：モノ・サービスが到達する最後の区間のこと。公共交通分野においては最寄り駅・バス停から自宅・目的地までの区間を指す。本計画ではファーストマイルを含む用語として整理

# 当面5年先の目標及び想定される施策イメージ

○30～50年先の目指すがたを踏まえ、当面の目指しどころとして、まずは5年先の目標について整理

○そして、その5年先の目標を達成するために、それぞれの観点で想定される施策を整理

	目指すがた (30～50年先の目標)	当面の目指しどころ (5年先の目標)	想定される施策イメージ
	それぞれの観点で、将来なっていたい状況の仮説の整理	5年後にそうなっていたいという状況の仮説の整理(30～50年先の目標よりクリア)	5年先の目標を達成するため、それぞれの観点で想定される施策を整理
	誰もが気軽に出かけられ、 はたらき、暮らせる、フラットなまち ～ 平坦な地形を活かした多様な交通手段の展開により、ふらっと出かけられる機会を創出～	バス・タクシーのサービスをできるだけ維持しながら、事業者間の連携強化や住民との共創、自転車や新たなモビリティを活用する	
①ラストマイルの手段確保	目標【1】 多様なモビリティにより、市内のどこからでも目的地にアクセスできるまち	目標① ラストマイルの多様な移動手段が整えられ、既存公共交通を利用しやすい状態	・セッピー号の運行形態の見直し ・シェアモビリティなど新たな交通手段の実験・導入 など
②公共交通の円滑化	目標【2】 公共交通への転換など、かしこいクルマの使い方の浸透により、渋滞がほとんどない生活がしやすいまち	目標② ピーク時の通勤需要など、特定のターゲットを絞った対策により、深刻な渋滞が緩和した状態	・交通需要マネジメント(パーク&ライド、サイクル&バスライド、企業共同送迎バス/カーシェア等)の実施 ・モビリティマネジメント(事業所MM)の実施 など
③自転車の活用	目標【3】 平坦な地形を活かして自転車と公共交通が連携し、移動需要を双方で補完しあうことで、誰もが自由に移動できるまち	目標③ 公共交通の需要を減らさず、サービスを補完する形で、自転車・シェアサイクルを利用しやすい環境が整った状態	・バス停への駐輪場整備 ・シェアサイクルの普及促進 ・駐輪場のダイナミックプライシング(日中利用は割引等) など
④道路空間のプライオリティ見直し	目標【4】 道路や駅前広場などの空間において、使い方の優先度が適切に設定され、利便性が最大限に高められた、賑わいあふれるまち	目標④ 既存公共交通やラストマイルの手段などが利用しやすい空間として整えられ、渋滞がなく快適に通行ができる状態	・道路空間の再配分、用途変更 ・駅前広場のレイアウト・使い方の変更 など
⑤公共交通の情報統合	目標【5】 交通事業者相互にとどまらず、市内の企業や施設、市民が共創し、情報の一元化や取組のシームレス化が実現されたまち	目標⑤ 事業者間のダイヤや路線情報等が共通化された媒体があり、利用者が容易にアクセスできる状態	・バス運行情報提供(GTFS)、バスマップの作成/バス停の統合・併用 ・商業広告を活用したバス停の維持管理 ・店舗等と連携したバス利用によるインセンティブ付与の取組(地域版MaaS) など
⑥住民の意識向上	目標【6】 住民や企業、就業者など摂津市の移動に関わる全ての人々が、交通手段をかしこく選択する意識を持って、公共交通を守り、育てられているまち	目標⑥ 住民等※が、公共交通の現状を認識し、自家用車の利用を抑える意識を持つとともに、公共交通の利用促進に携わる人材が確保・育成された状態	・モビリティマネジメント実施(住民MM、転入者MM等) ・MM等の取組を実践できる人材の育成 ・住民参加によるバス停整備・維持 など

※住民等：住民や企業、就業者など摂津市の移動に関わる全ての人

# 計画目標の達成状況の確認イメージ(評価指標及び目標値の設定)

○当面の目指しどころ(5年先の目標)を踏まえて**評価指標・目標値を設定し、計画の推進・達成状況を確認**

将来像	30～50年先のめざす姿	5年先のめざす姿	評価指標(KPI)		目標値	
				算出方法	現状	5年後
誰もが気軽に出かけられ、はたらし、暮らせる、フラットなまち～平坦な地形を活かした多様な交通手段の展開により、ふらっと出かけられる機会を創出～	目標【1】 多様なモビリティにより、市内のどこからでも目的地にアクセスできるまち	目標① ラストマイルの多様な移動手段が整えられ、既存公共交通を利用しやすい状態	鉄道・バス・タクシーの利用者数	各事業者が所有するデータ等から算出	○人	○人
			日常生活交通でのカバー率	町丁別人口より、鉄道駅から500m、バス停から300mの圏域内に居住している市民の数を算出	○%	○%
			新たなモビリティの利用状況	新たに導入を行ったモビリティの利用者数を確認		○人/日
			...	...	...	...
	目標【2】 公共交通への転換など、かしこいクルマの使い方の浸透により、渋滞がほとんどない生活がしやすいまち	目標② ピーク時の通勤需要など、特定のターゲットを絞った対策により、深刻な渋滞が緩和した状態	主要渋滞箇所における渋滞長及び旅行時間	一津屋交差点の渋滞長、別府～一津屋交差点の旅行時間を確認	渋滞長:○km 旅行時間:○分	渋滞長:○km 旅行時間:○分
			●●停留所から▼▼停留所までの所要時間	各事業者の所有するデータ等から平均遅れ時間を算出	平均○分	平均○分
			...	...	...	...
			...	...	...	...
	目標【3】 平坦な地形を活かして自転車と公共交通が連携し、移動需要を双方で補完しあうことで、誰もが自由に移動できるまち	目標③ 公共交通の需要を減らさず、サービスを補完する形で、自転車・シェアサイクルを利用しやすい環境が整った状態	主要駅における駐輪場の利用状況	南摂津駅前駐輪場の利用台数を確認	○台/日	○台/日
			シェアサイクルの利用状況(ポート設置数、利用人数等)	シェアサイクルのポート数、利用者数を確認	ポート:○箇所 利用者数:○台/日	ポート:○箇所 利用者数:○台/日
			交通手段分担率	国勢調査から各交通手段の利用割合を算出	バス:○% 自転車:○%	バス:○% 自転車:○%
			...	...	...	...
	目標【4】 道路や駅前広場などの空間において、使い方の優先度が適切に設定され、利便性が最大限に高められた、賑わいあふれるまち	目標④ 既存公共交通やラストマイルの手段などが利用しやすい空間として整えられ、渋滞がなく快適に通行ができる状態	主要駅の駅前広場における不適切駐車状況	千里丘駅及び南摂津駅の不適切駐車台数より確認	○台	○台
			バス停からの平均発進時間	不適切駐車を確認できる主要ターミナル駅のバス停で平均発進時間を確認	○秒	○秒
			...	...	...	...
			...	...	...	...
	目標【5】 交通事業者相互にとどまらず、市内の企業や施設、市民が共創し、情報の一元化や取組のシームレス化が実現されたまち	目標⑤ 事業者間のダイヤや路線情報等が共通化された媒体があり、利用者が容易にアクセスできる状態	共通情報媒体の発行・配信回数／閲覧数	事業者で統合された情報媒体の発行・配信数と閲覧数等を確認		回数:○回 閲覧数:○アクセス
			情報が統合された事業者数	企業や施設等、情報の統合・一元化が行われた事業者数を確認		事業者数:○社
			...	...	...	...
			...	...	...	...
	目標【6】 住民や企業、就業者など摂津市の移動に関わる全ての人、交通手段をかしこく選択する意識を持って、公共交通を守り、育てられているまち	目標⑥ 住民等が、公共交通の現状を認識し、自家用車の利用を控える意識を持つとともに、公共交通の利用促進に携わる人材が確保・育成された状態	モビリティマネジメントの実施回数及び参加者数	モビリティマネジメント取組の実施回数と参加人数を認		回数:○回 参加人数:○人/回
			モビリティマネジメント人材育成研修の実施回数及び登録数	研修の実施回数とMM等を実践できる人材の登録数を確認		回数:○回 登録人数:○人
			...	...	...	...
			...	...	...	...

※計画目標や施策の整理にあわせて見直しを予定

## 参考 一 摂津市の強み・弱み、将来の想定

---



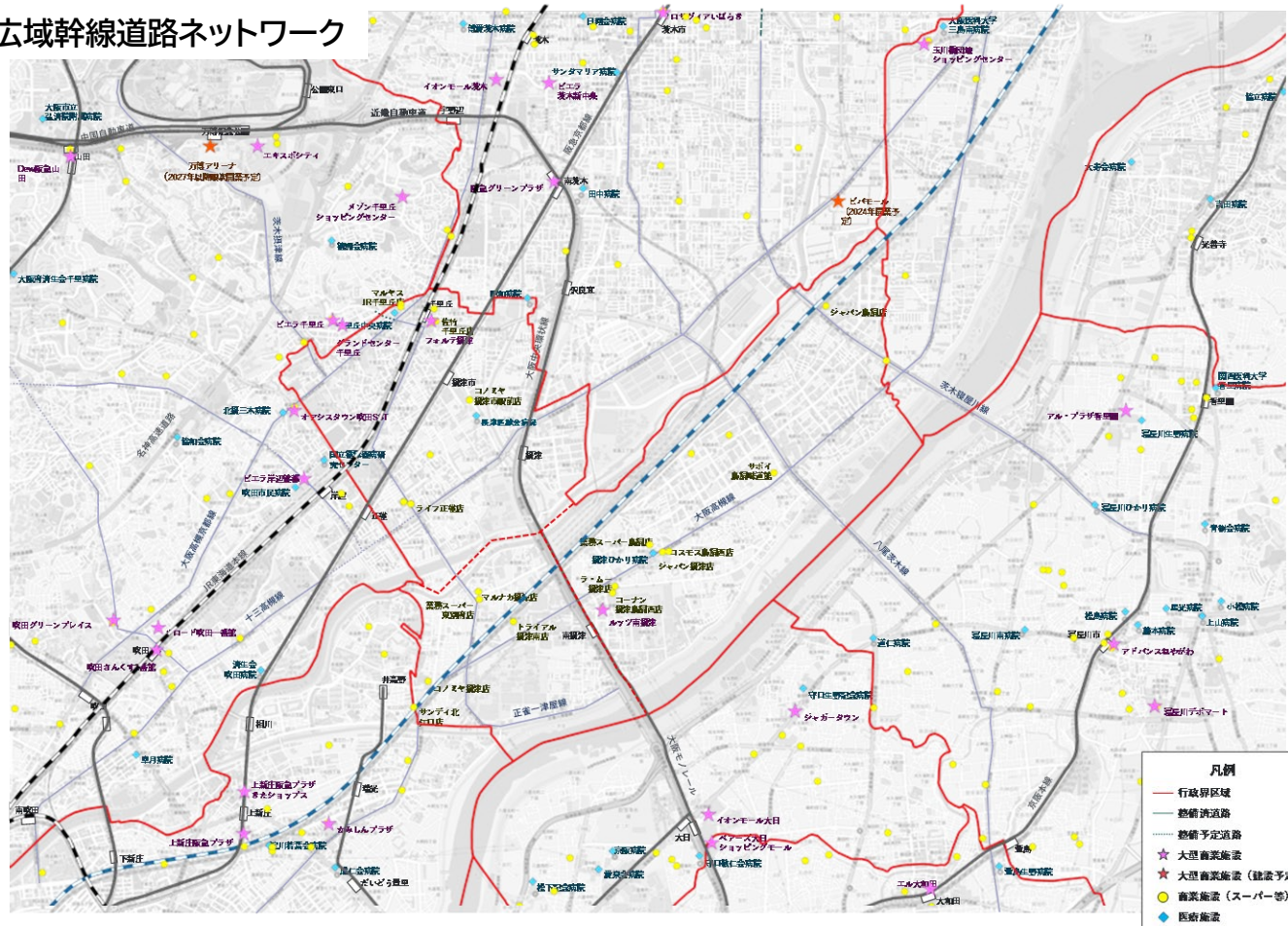
# 摂津市における公共交通の課題

○人口動態や地形、施設立地、交通状況等の現状分析から、摂津市としての強み・弱みを整理

## ◇摂津市の現状分析(強み)

- ・大阪都心から近く、大阪中央環状線をはじめとした広域幹線道路ネットワークが確保された優れた立地
- ・平坦な地形のため自転車や徒歩での移動が容易で、スーパーなど生活必需施設が程よく立地し、市内の買い物のカバー率が高い
- ・安威川以北は鉄軌道駅を軸にしたまちが形成され、自家用車に頼らない生活が可能。
- ・安威川以南は大阪高槻線や八尾茨木線、茨木寝屋川線等の広域幹線道路が充実し、市内外のアクセスが良好。産業用地としての需要が高く、事業所が多く立地している。

## ◇広域幹線道路ネットワーク





# 摂津市における公共交通の課題

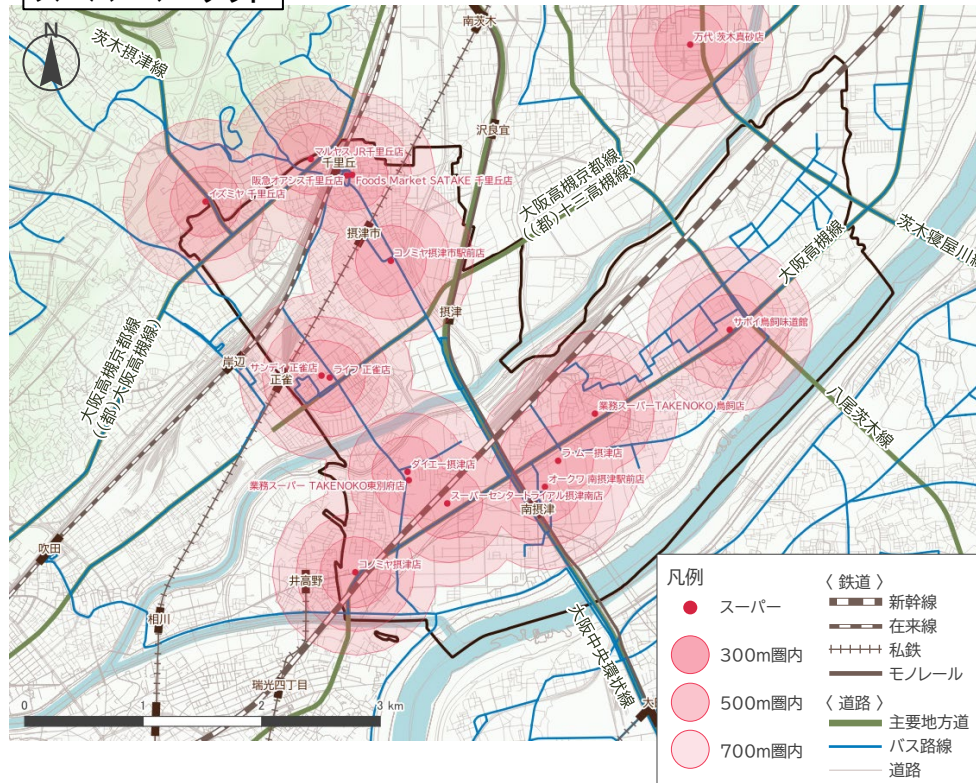
○人口動態や地形、施設立地、交通状況等の現状分析から、摂津市としての強み・弱みを整理

## ◇摂津市の現状分析(強み)

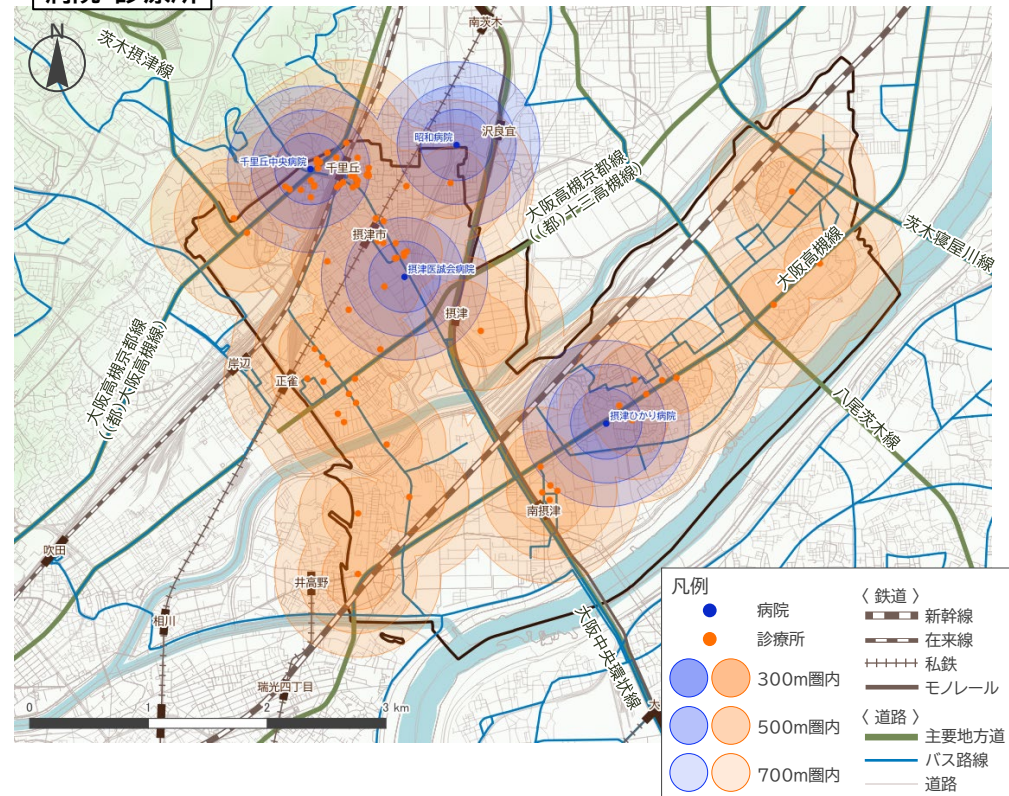
- ・大阪都心から近く、大阪中央環状線をはじめとした広域幹線道路ネットワークが確保された優れた立地
- ・平坦な地形のため自転車や徒歩での移動が容易で、スーパーなど生活必需施設が程よく立地し、市内の買い物のカバー率が高い
- ・安威川以北は鉄軌道駅を軸にしたまちが形成され、自家用車に頼らない生活が可能
- ・安威川以南は大阪高槻線や八尾茨木線、茨木寝屋川線等の広域幹線道路が充実し、市内外のアクセスが良好。産業用地としての需要が高く、事業所が多く立地している

## ◇生活必需施設等の立地状況

### スーパーマーケット



### 病院・診療所



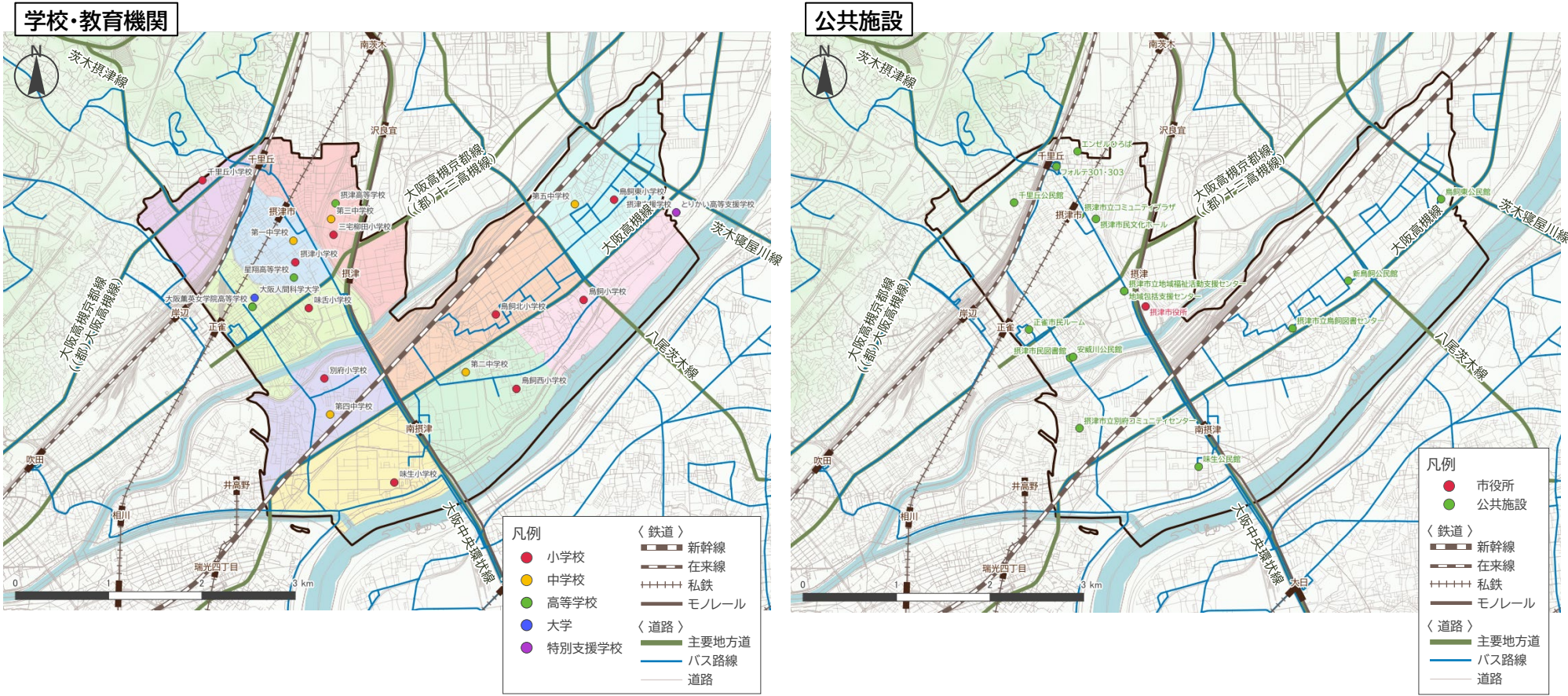
距離圏の考え方：時速4km/hで5分(約300m)、7分(約500m)、10分(約700m)



○人口動態や地形、施設立地、交通状況等の現状分析から、摂津市としての強み・弱みを整理

- ◇摂津市の現状分析(強み)
- ・大阪都心から近く、大阪中央環状線をはじめとした広域幹線道路ネットワークが確保された優れた立地
  - ・平坦な地形のため自転車や徒歩での移動が容易で、スーパーなど生活必需施設が程よく立地し、市内の買い物のカバー率が高い
  - ・安威川以北は鉄軌道駅を軸にしたまちが形成され、自家用車に頼らない生活が可能
  - ・安威川以南は大阪高槻線や八尾茨木線、茨木寝屋川線等の広域幹線道路が充実し、市内外のアクセスが良好。産業用地としての需要が高く、事業所が多く立地している

◇生活必需施設等の立地状況



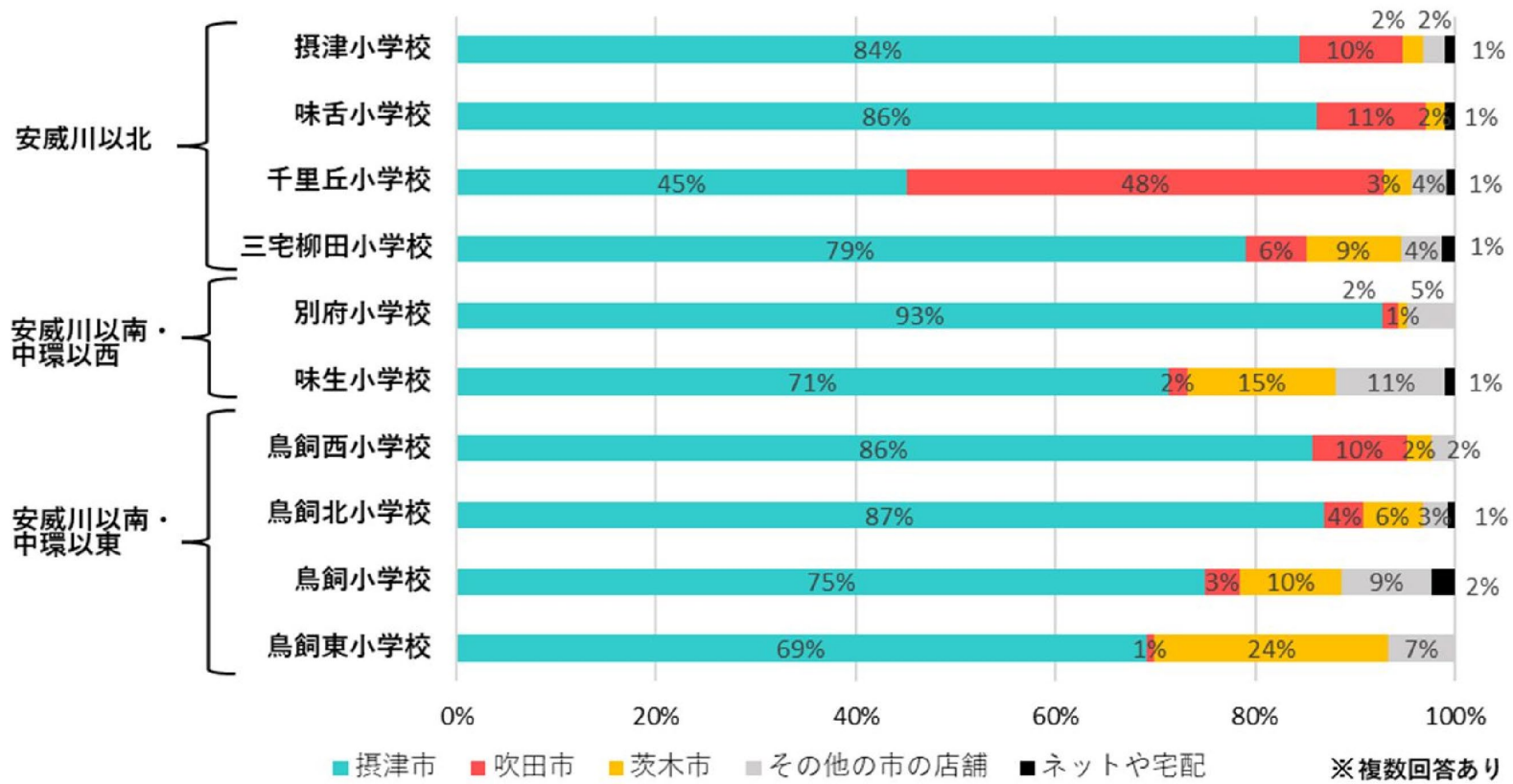
# 摂津市における公共交通の課題

○人口動態や地形、施設立地、交通状況等の現状分析から、摂津市としての強み・弱みを整理

## ◇摂津市の現状分析(強み)

- ・大阪都心から近く、大阪中央環状線をはじめとした広域幹線道路ネットワークが確保された優れた立地
- ・平坦な地形のため自転車や徒歩での移動が容易で、スーパーなど生活必需施設が程よく立地し、市内の買い物のカバー率が高い
- ・安威川以北は鉄軌道駅を軸にしたまちが形成され、自家用車に頼らない生活が可能
- ・安威川以南は大阪高槻線や八尾茨木線、茨木寝屋川線等の広域幹線道路が充実し、市内外のアクセスが良好。産業用地としての需要が高く、事業所が多く立地している

## ◇買い回り品をもっともよく購入するエリア(小学校区別)





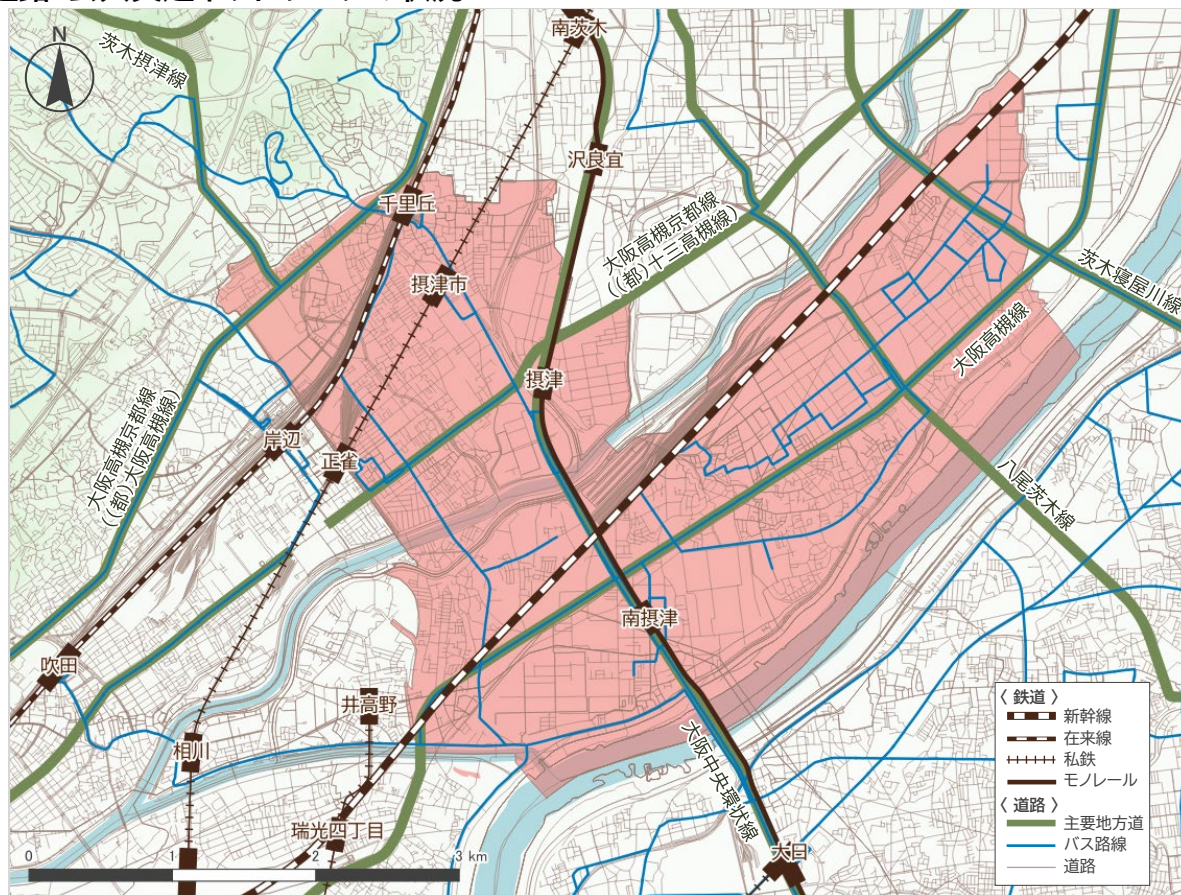
# 摂津市における公共交通の課題

○人口動態や地形、施設立地、交通状況等の現状分析から、摂津市としての強み・弱みを整理

## ◇摂津市の現状分析(強み)

- ・大阪都心から近く、大阪中央環状線をはじめとした広域幹線道路ネットワークが確保された優れた立地
- ・平坦な地形のため自転車や徒歩での移動が容易で、スーパーなど生活必需施設が程よく立地し、市内の買い物のカバー率が高い
- ・安威川以北は鉄軌道駅を軸にしたまちが形成され、自家用車に頼らない生活が可能
- ・安威川以南は大阪高槻線や八尾茨木線、茨木寝屋川線等の広域幹線道路が充実し、市内外のアクセスが良好。産業用地としての需要が高く、事業所が多く立地している

## ◇道路・公共交通ネットワークの状況



### ※主要地方道

- ・茨木摂津線(府道1号)
- ・大阪中央環状線(府道2号)
- ・大阪高槻京都線(府道14号)
  - (都)大阪高槻線
  - (都)十三高槻線
- ・八尾茨木線(府道15号)
- ・大阪高槻線(府道16号)
- ・茨城寝屋川線(府道19号)



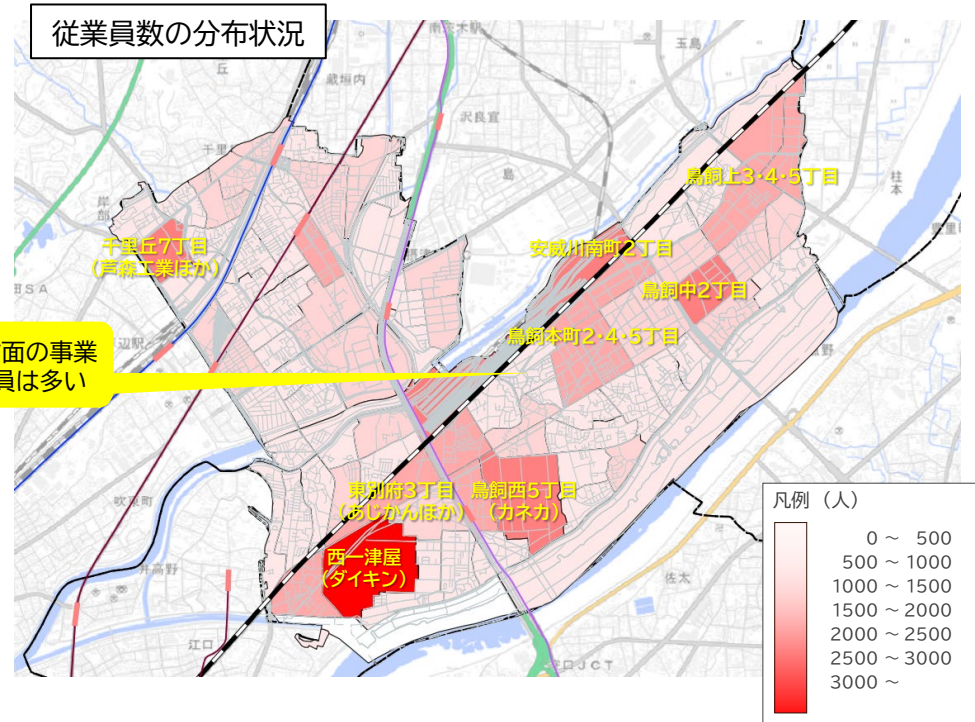
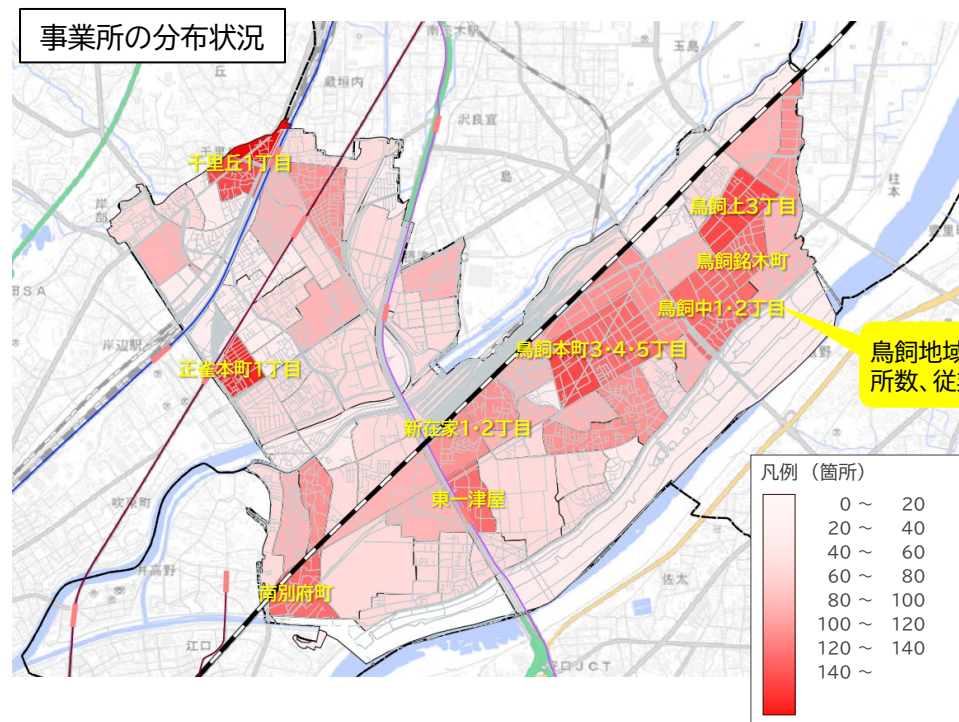
# 摂津市における公共交通の課題

○人口動態や地形、施設立地、交通状況等の現状分析から、摂津市としての強み・弱みを整理

## ◇摂津市の現状分析(強み)

- ・大阪都心から近く、大阪中央環状線をはじめとした広域幹線道路ネットワークが確保された優れた立地
- ・平坦な地形のため自転車や徒歩での移動が容易で、スーパーなど生活必需施設が程よく立地し、市内の買い物のカバー率が高い
- ・安威川以北は鉄軌道駅を軸にしたまちが形成され、自家用車に頼らない生活が可能
- ・安威川以南は大阪高槻線や八尾茨木線、茨木寝屋川線等の広域幹線道路が充実し、市内外のアクセスが良好。産業用地としての需要が高く、事業所が多く立地している

## ◇事業所・従業員の分布





# 摂津市における公共交通の課題

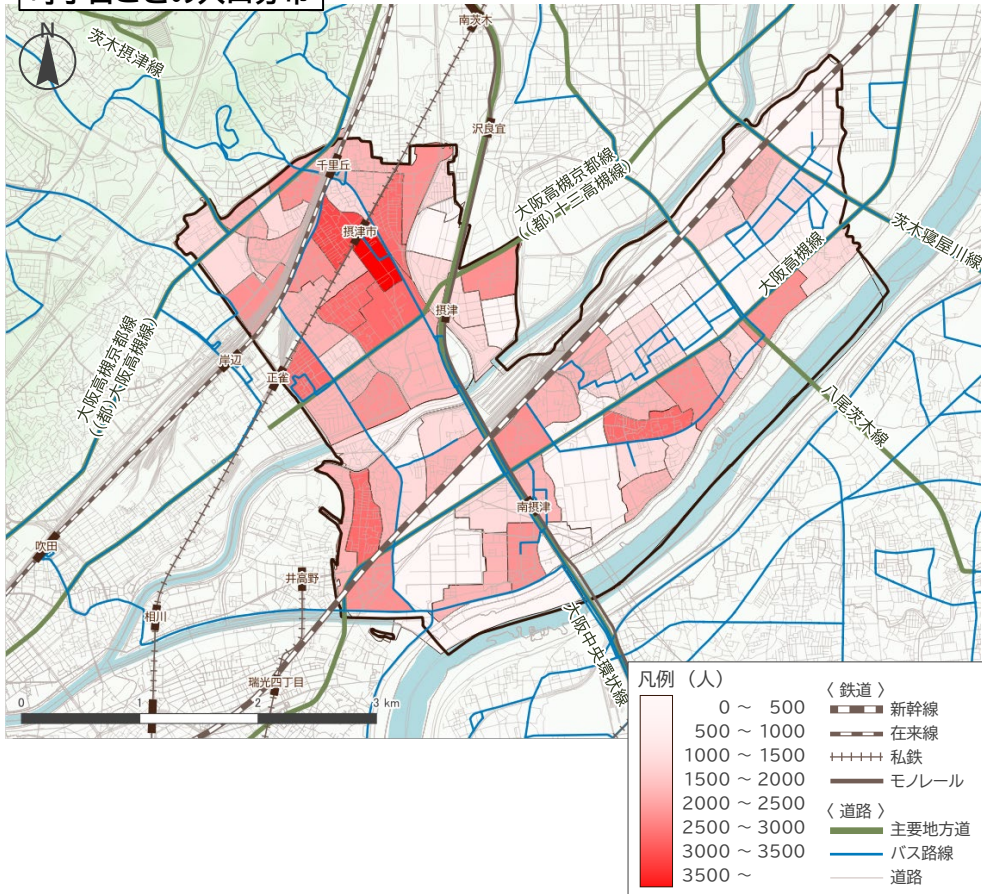
○人口動態や地形、施設立地、交通状況等の現状分析から、摂津市としての強み・弱みを整理

## ◆摂津市の現状分析(弱み)

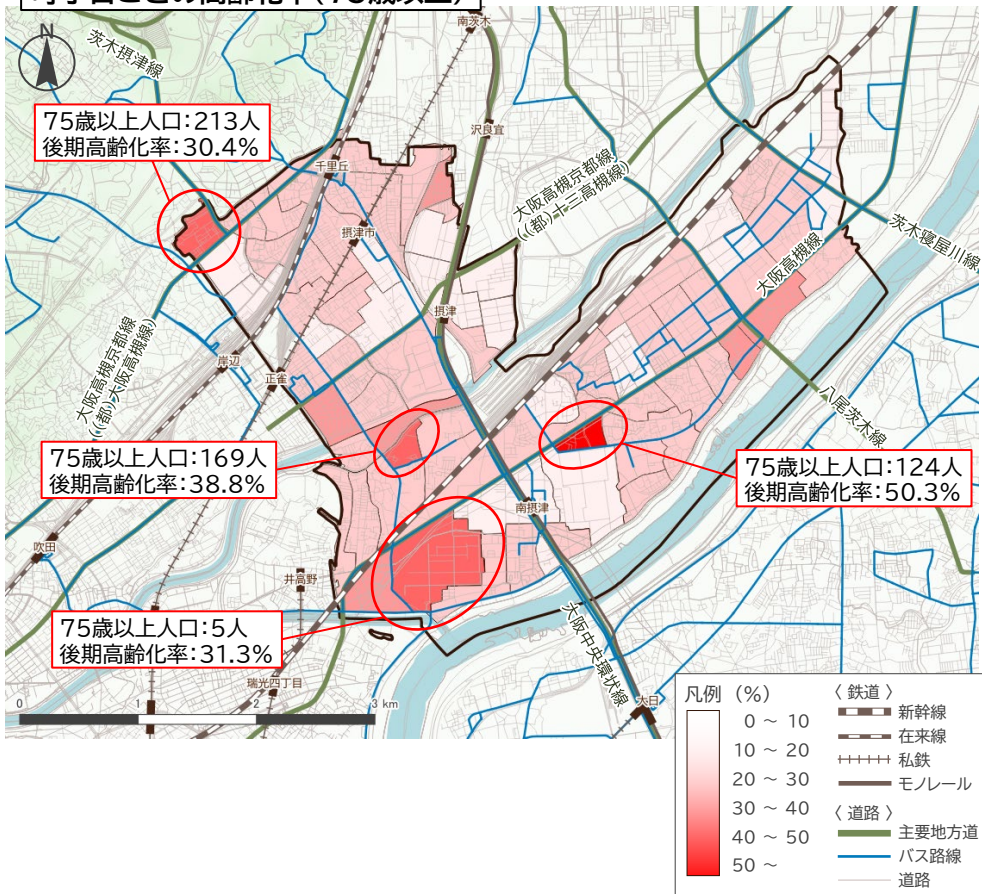
- ・安威川以南は鉄軌道駅から離れた地域が多く、自家用車に頼らざるを得ない地域となっている
- ・広域幹線道路や鉄道交差部等での慢性的な渋滞などにより、路線バスは定時性・速達性が確保できず利用率が低い
- ・渋滞を避ける車が狭隘な地区内道路を通過し、十分な歩行空間が確保されていない道路が多く危険

## ◆人口分布と高齢化状況

### 町丁目ごとの人口分布



### 町丁目ごとの高齢化率(75歳以上)





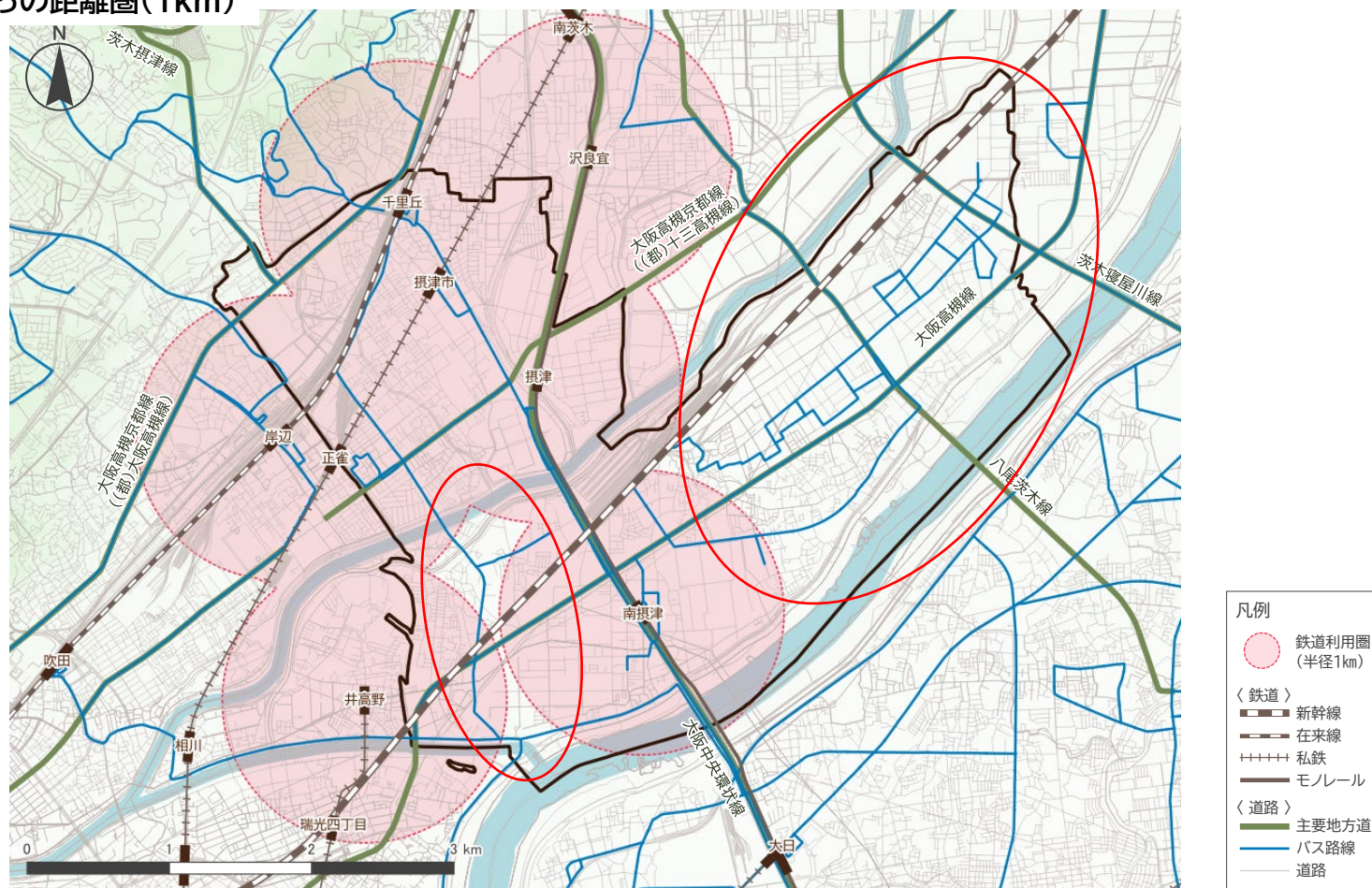
# 摂津市における公共交通の課題

○人口動態や地形、施設立地、交通状況等の現状分析から、摂津市としての強み・弱みを整理

## ◆摂津市の現状分析(弱み)

- ・安威川以南は鉄軌道駅から離れた地域が多く、自家用車に頼らざるを得ない地域となっている
- ・広域幹線道路や鉄道交差部等での慢性的な渋滞などにより、路線バスは定時性・速達性が確保できず利用率が低い
- ・渋滞を避ける車が狭隘な地区内道路を通過し、十分な歩行空間が確保されていない道路が多く危険

## ◆鉄軌道駅からの距離圏(1km)





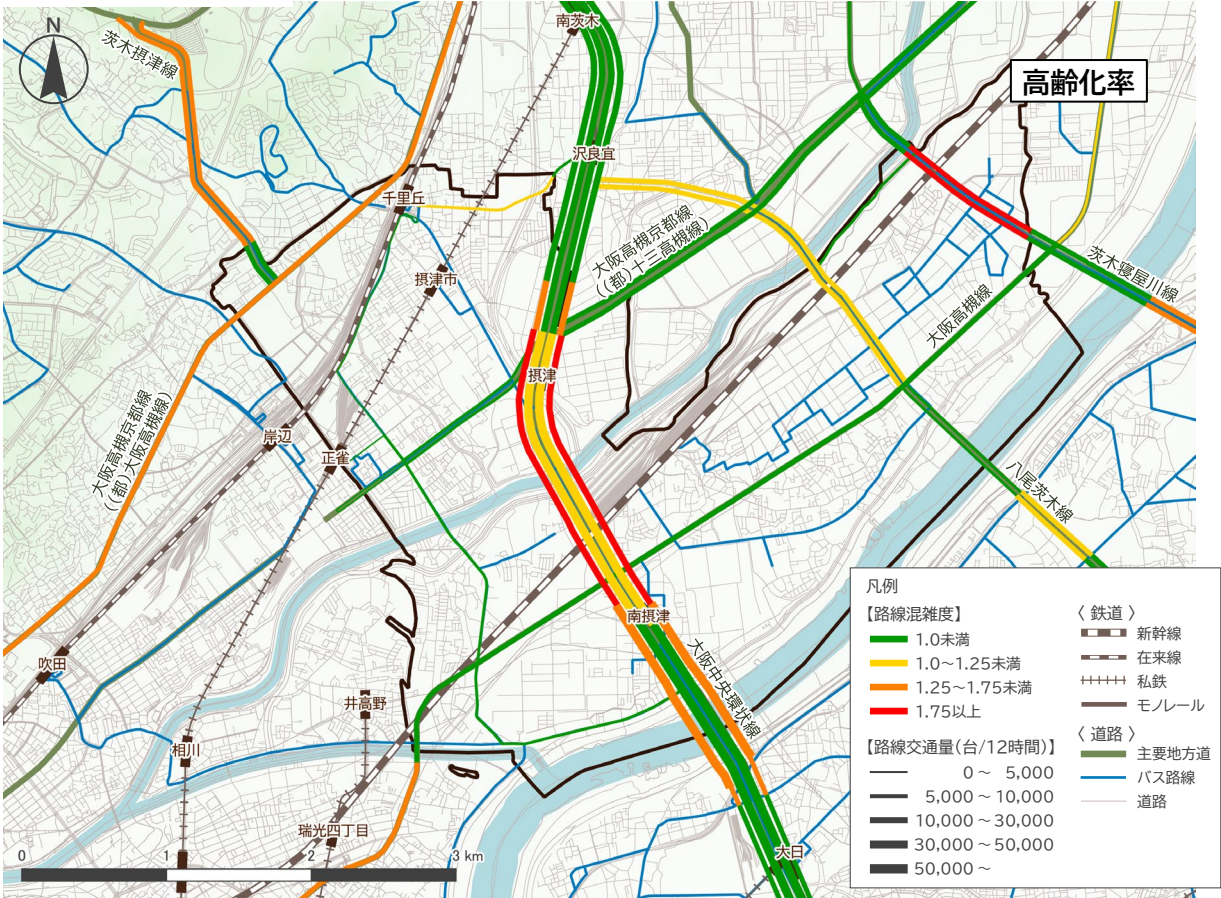
# 摂津市における公共交通の課題

○人口動態や地形、施設立地、交通状況等の現状分析から、摂津市としての**強み・弱み**を整理

## ◆摂津市の現状分析(弱み)

- ・安威川以南は鉄軌道駅から離れた地域が多く、自家用車に頼らざるを得ない地域となっている
- ・広域幹線道路や鉄道交差部等での**慢性的な渋滞**などにより、路線バスは**定時性・速達性が確保できず利用率が低い**
- ・渋滞を避ける車が狭隘な地区内道路を通過し、十分な歩行空間が確保されていない道路が多く危険

## ◆主要道路の交通量



## ◆市内の主要渋滞箇所



箇所名	
44	千里丘7丁目
46	北大阪流通センター入口東
55	一津屋
60	鳥飼和道
61	名称なし(鳥飼和道2丁目)
66	一津屋2丁目

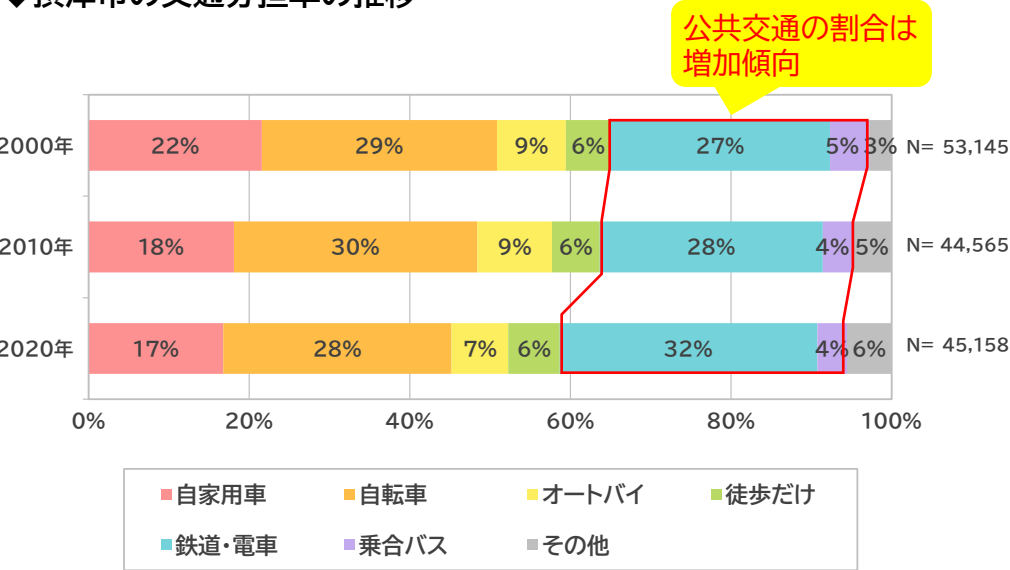
出典：京阪神圏渋滞ボトルネック対策協議会資料(平成25年2月)

出典：令和3年度全国道路・街路交通情勢調査(道路交通センサス)

○人口動態や地形、施設立地、交通状況等の現状分析から、摂津市としての強み・弱みを整理

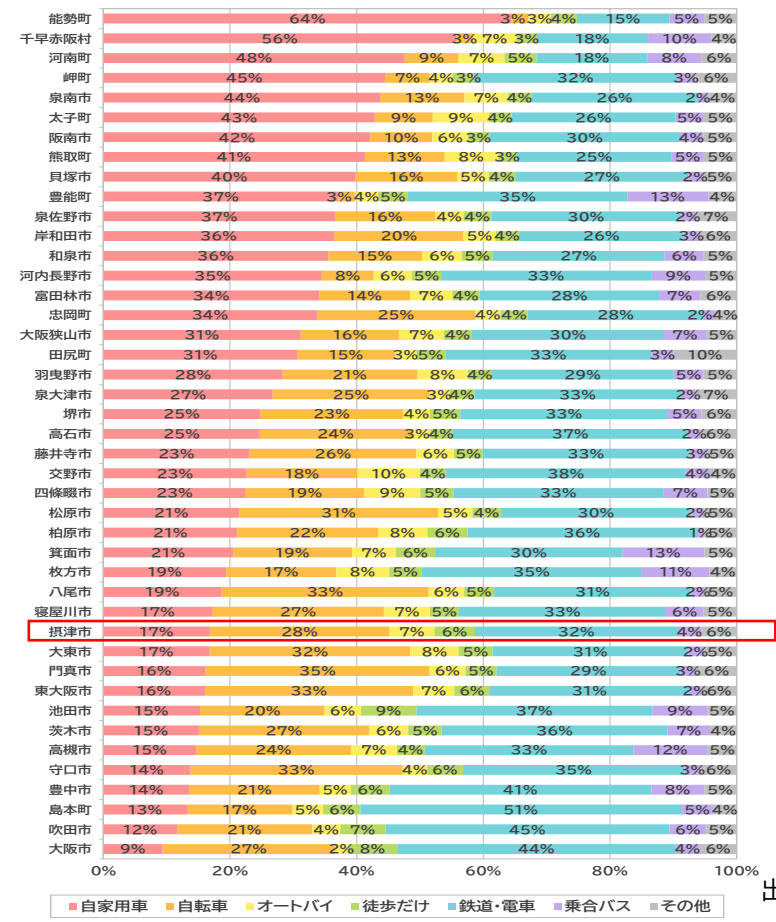
- ◆摂津市の現状分析(弱み)
- ・安威川以南は鉄軌道駅から離れた地域が多く、自家用車に頼らざるを得ない地域となっている
  - ・広域幹線道路や鉄道交差部等での慢性的な渋滞などにより、路線バスは定時性・速達性が確保できず利用率が低い
  - ・渋滞を避ける車が狭隘な地区内道路を通過し、十分な歩行空間が確保されていない道路が多く危険

◆摂津市の交通分担率の推移



出典:国勢調査（平成12年、平成17年、令和2年）

◆大阪府内自治体の交通分担率



出典:国勢調査（令和2年）



○人口動態や地形、施設立地、交通状況等の現状分析から、摂津市としての強み・弱みを整理

## ◆摂津市の現状分析(弱み)

- ・安威川以南は鉄軌道駅から離れた地域が多く、自家用車に頼らざるを得ない地域となっている
- ・広域幹線道路や鉄道交差部等での慢性的な渋滞などにより、路線バスは定時性・速達性が確保できず利用率が低い
- ・渋滞を避ける車が狭隘な地区内道路を通過し、十分な歩行空間が確保されていない道路が多く危険

## ◆細街路の状況



出典: 摂津市



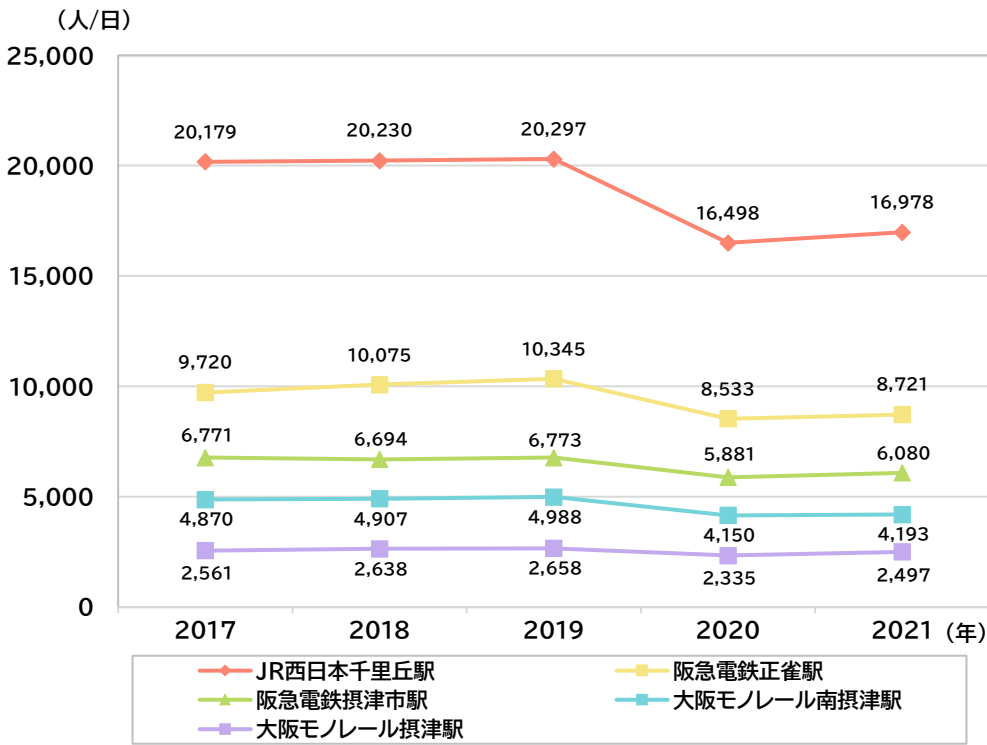
# 摂津市における公共交通の課題

○摂津市の強み・弱みや、社会情勢や技術開発等の状況を踏まえ、**30～50年後のエリアごとの仮説**を整理

- 安威川以北 -

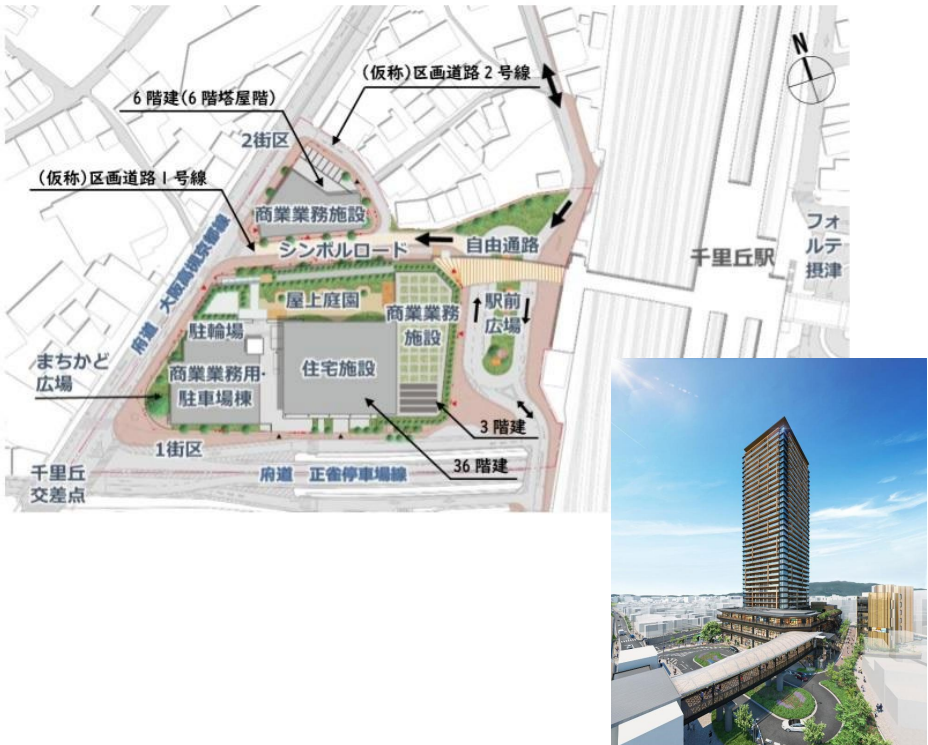
- ・鉄軌道駅が4つあり、**交通利便性が高い**うえ、**駅前再開発等により駅周辺が整備**され、さらに利便性の高い街に
- ・人口は微減に収まるが、**高齢化は進展**
- ・広域幹線道路を含め**市内の道路整備が進み、円滑な交通が確保され駅へのアクセスが向上**
- ・鉄軌道駅に恵まれ、**今後も通勤・通学などの主な移動手段となる**
- ・道路空間の再整備により**安全な歩行空間が確保されているため、歩行者が歩きやすい街並みが形成**

## ○鉄軌道駅の利用状況



出典: 摂津市統計要覧

## ○千里丘駅西地区再開発事業



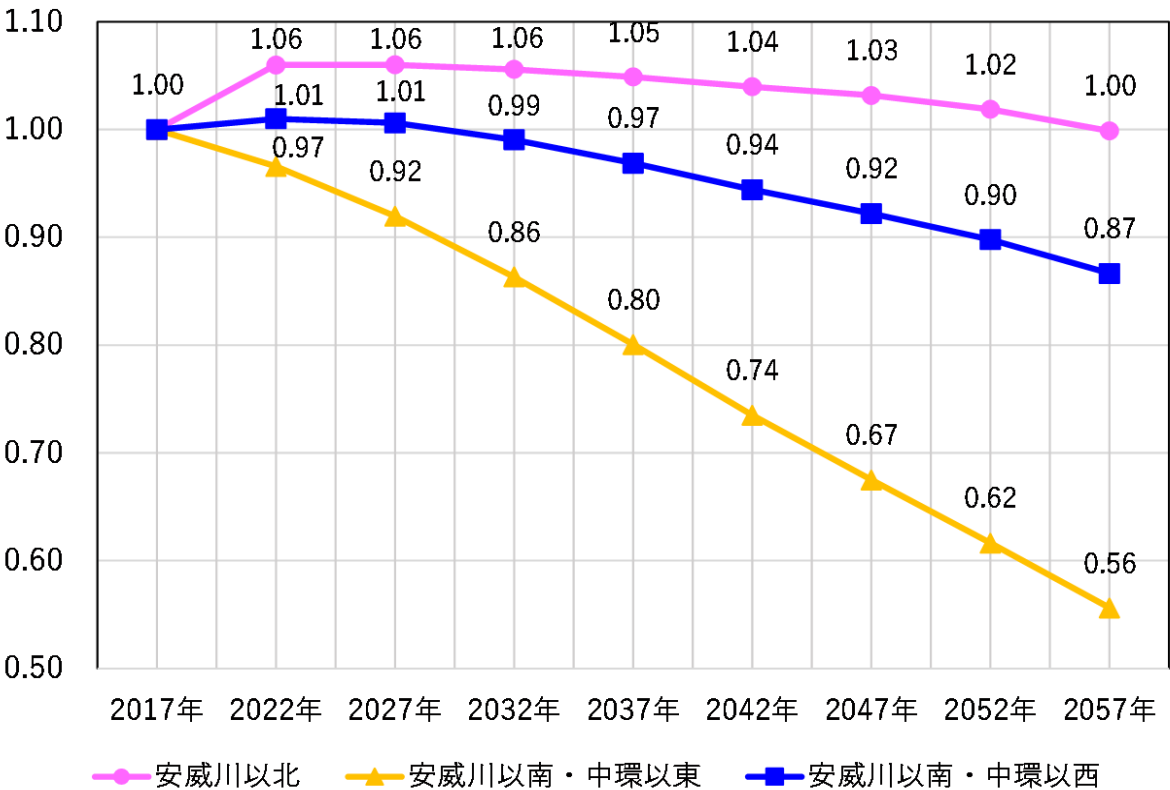
出典: 摂津市

# 摂津市における公共交通の課題

○摂津市の強み・弱みや、社会情勢や技術開発等の状況を踏まえ、**30～50年後のエリアごとの仮説**を整理

- 安威川以北 -
- ・鉄軌道駅が4つあり、交通利便性が高いうえ、駅前再開発等により駅周辺が整備され、さらに利便性の高い街に
  - ・**人口は微減**に収まるが、**高齢化は進展**
  - ・広域幹線道路を含め市内の道路整備が進み、円滑な交通が確保され駅へのアクセスが向上
  - ・鉄軌道駅に恵まれ、今後も通勤・通学などの主な移動手段となる
  - ・道路空間の再整備により安全な歩行空間が確保されているため、歩行者が歩きやすい街並みが形成

○エリアごとの将来人口推移



出典：2040年問題を背景とした行政課題等の分析及び解決に向けた基礎調査等支援業務報告書(平成31年)

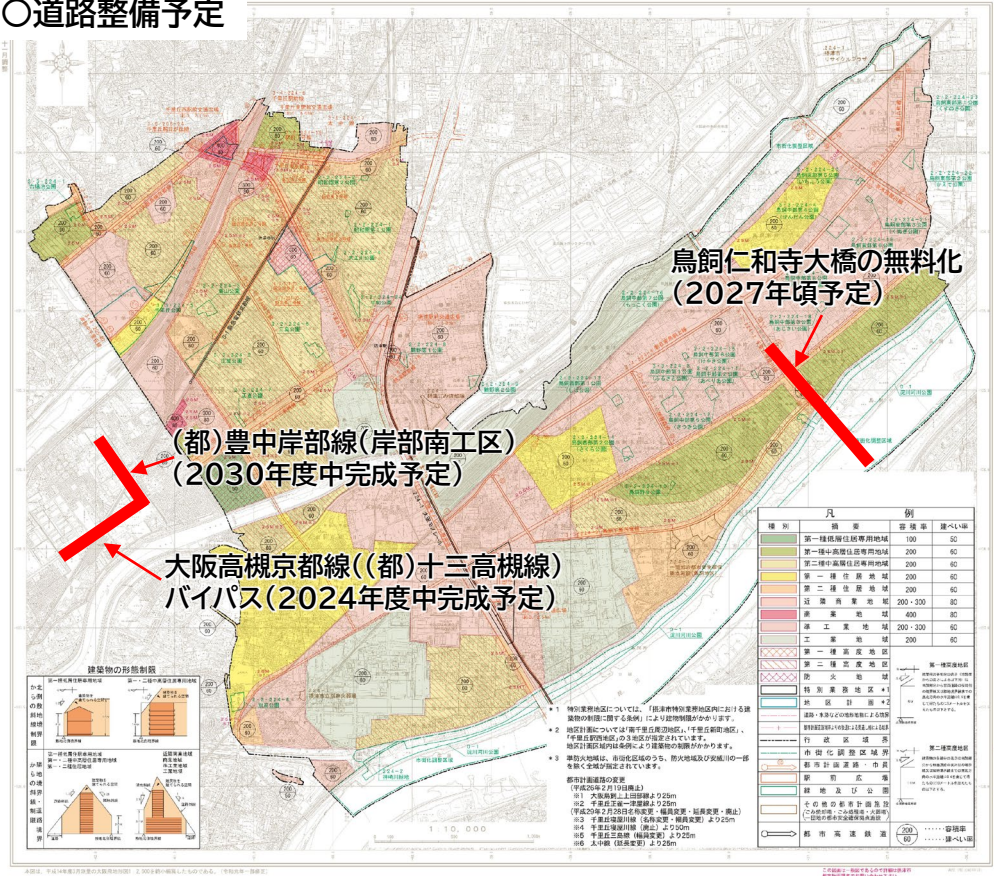


# 摂津市における公共交通の課題

○摂津市の強み・弱みや、社会情勢や技術開発等の状況を踏まえ、**30～50年後のエリアごとの仮説**を整理

- 安威川以北 -
- ・鉄軌道駅が4つあり、交通利便性が高いうえ、駅前再開発等により駅周辺が整備され、さらに利便性の高い街に
- ・人口は微減に収まるが、高齢化は進展
- ・広域幹線道路を含め**市内の道路整備**が進み、円滑な交通が確保され**駅へのアクセスが向上**
- ・鉄軌道駅に恵まれ、**今後も通勤・通学などの主な移動手段**となる
- ・道路空間の再整備により安全な歩行空間が確保されているため、**歩行者が歩きやすい街並み**が形成

## ○道路整備予定



## ○整備の進む歩行者空間（市道千里丘中央線『健都すこやか通り』）



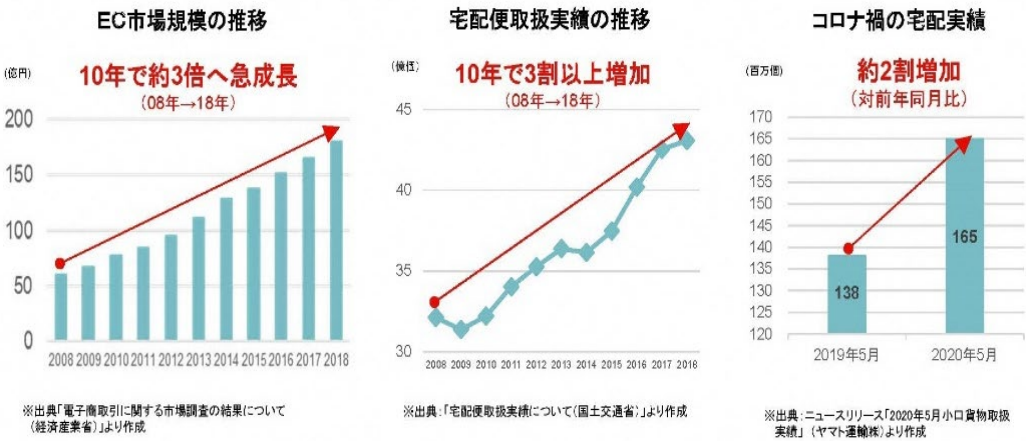


# 摂津市における公共交通の課題

○摂津市の強み・弱みや、社会情勢や技術開発等の状況を踏まえ、**30～50年後のエリアごとの仮説**を整理

- 安威川以南 -
- ・人口減少に伴い**移動の総数は減少する**が、大阪中央環状線等の広域幹線道路ネットワークにより、**物流等を中心に交通量は依然多い**
  - ・広域幹線道路の整備が進み**地区内道路への通過交通の緩和が期待できるが、交通事故の危険は解消されていない状態**
  - ・高齢化が進み、買い物などでは市外への移動よりも生活圏内における移動の割合が高くなる
  - ・広域幹線道路整備や、連続立体交差事業により**交通渋滞が緩和し、鳥飼地域から阪急摂津市駅・JR千里丘駅へのバス交通の定時制・速達性が改善**
  - ・路線バス等の利用の減少に伴い、確保・維持が難しい状況

## ○近年の端末物流の増加状況



出典:物流からみた道路政策を取り巻く現状(令和2年11月国土交通省道路局)

## ○整備中の広域幹線道路



出典:摂津市

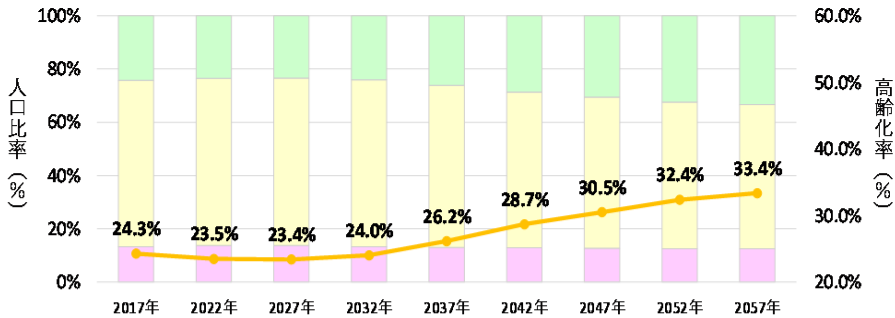
# 摂津市における公共交通の課題

○摂津市の強み・弱みや、社会情勢や技術開発等の状況を踏まえ、**30～50年後のエリアごとの仮説**を整理

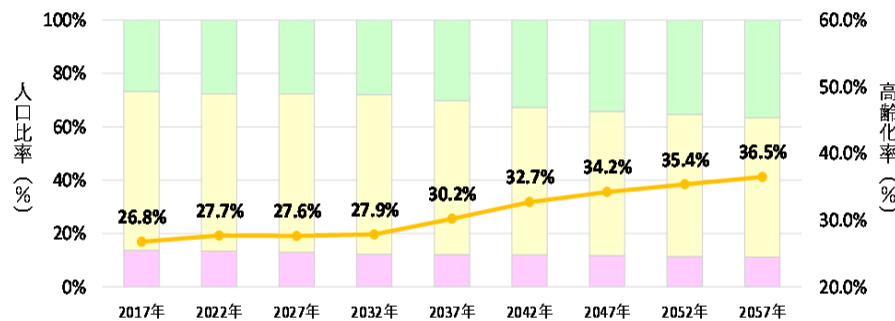
- 安威川以南 -
- ・人口減少に伴い移動の総数は減少するが、大阪中央環状線等の広域幹線道路ネットワークにより、物流等を中心に交通量は依然多い
  - ・広域幹線道路の整備が進み地区内道路への通過交通の緩和が期待できるが、交通事故の危険は解消されていない状態
  - ・高齢化が進み、買い物などでは市外への移動よりも**生活圏内における移動の割合が高くなる**
  - ・広域幹線道路整備や、連続立体交差事業により交通渋滞が緩和し、鳥飼地域から阪急摂津市駅・JR千里丘駅へのバス交通の定時制・速達性が改善
  - ・路線バス等の利用の減少に伴い、確保・維持が難しい状況

## ○エリアごとの将来年齢別割合

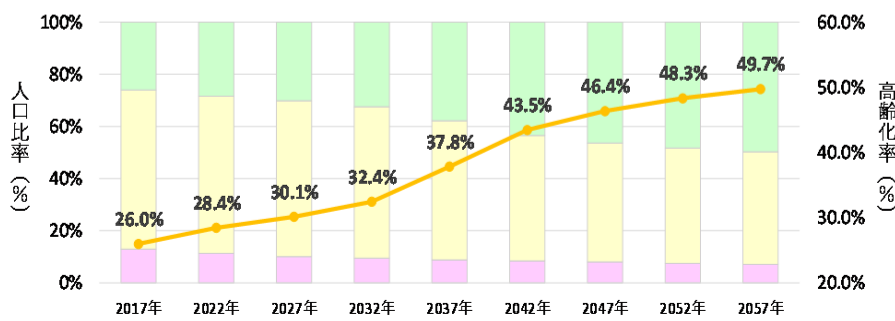
安威川以北



安威川以南・中環以西



安威川以南・中環以东



出典：2040年問題を背景とした行政課題等の分析及び解決に向けた基礎調査等支援業務報告書(平成31年)



# 摂津市における公共交通の課題

○摂津市の強み・弱みや、社会情勢や技術開発等の状況を踏まえ、**30～50年後のエリアごとの仮説**を整理

- 安威川以南 -

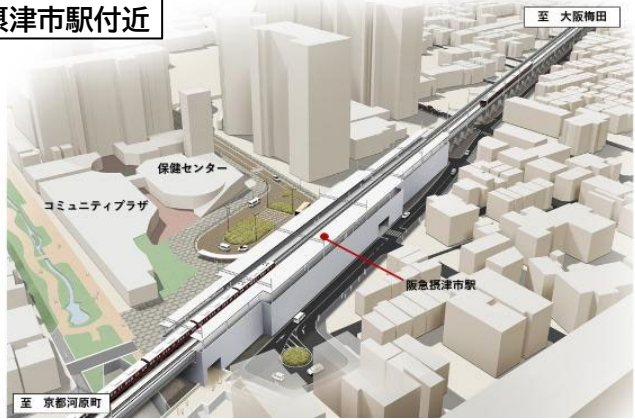
- ・人口減少に伴い移動の総数は減少するが、大阪中央環状線等の広域幹線道路ネットワークにより、物流等を中心に交通量は依然多い
- ・広域幹線道路の整備が進み地区内道路への通過交通の緩和が期待できるが、交通事故の危険は解消されていない状態
- ・高齢化が進み、買い物などでは市外への移動よりも生活圏内における移動の割合が高くなる
- ・広域幹線道路整備や、連続立体交差事業により**交通渋滞が緩和**し、鳥飼地域から阪急摂津市駅・JR千里丘駅への**バス交通の定時制・速達性が改善**
- ・路線バス等の利用の減少に伴い、確保・維持が難しい状況

○阪急電鉄京都線連続立体交差事業



● 主な事業スケジュール	
平成28年度	都市計画決定
平成29年度	事業認可
平成30年度～	用地取得業務
令和5年度～	工事着手予定
令和15年度	事業完了予定

摂津市駅付近



産業道路踏切付近

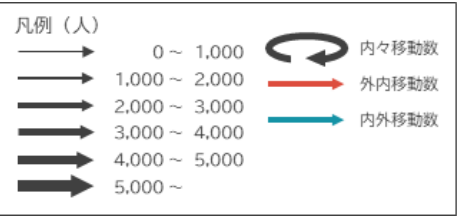
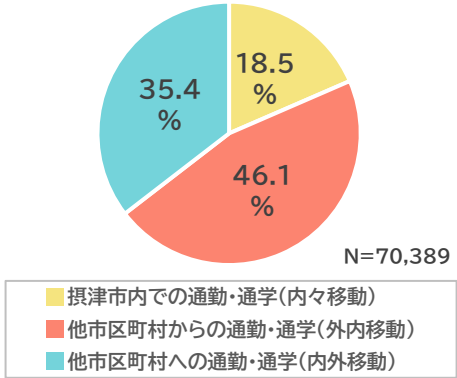


# 摂津市における公共交通の課題

○摂津市の強み・弱みや、社会情勢や技術開発等の状況を踏まえ、**30～50年後のエリアごとの仮説**を整理

- 安威川以南 -
- ・人口減少に伴い移動の総数は減少するが、大阪中央環状線等の広域幹線道路ネットワークにより、物流等を中心に交通量は依然多い
  - ・広域幹線道路の整備が進み地区内道路への通過交通の緩和が期待できるが、交通事故の危険は解消されていない状態
  - ・高齢化が進み、買い物などでは市外への移動よりも生活圏内における移動の割合が高くなる
  - ・広域幹線道路整備や、連続立体交差事業により交通渋滞が緩和し、鳥飼地域から阪急摂津市駅・JR千里丘駅へのバス交通の定時制・速達性が改善
  - ・**路線バス等の利用の減少に伴い**、確保・維持が難しい状況

## ○主な通勤・通学の流動

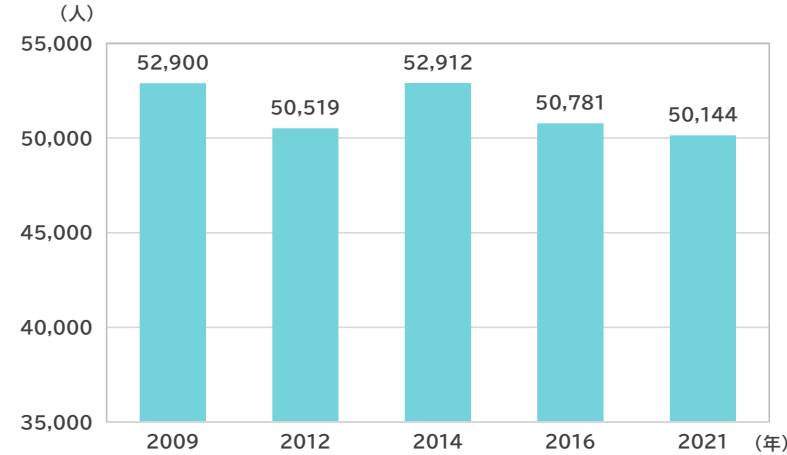


摂津市で従業・通学する者の合計:50,462人

摂津市に常住する就業者・通学者の合計:42,373人

出典:国勢調査(平成27年、令和2年)

## ○摂津市内の就業者数の推移



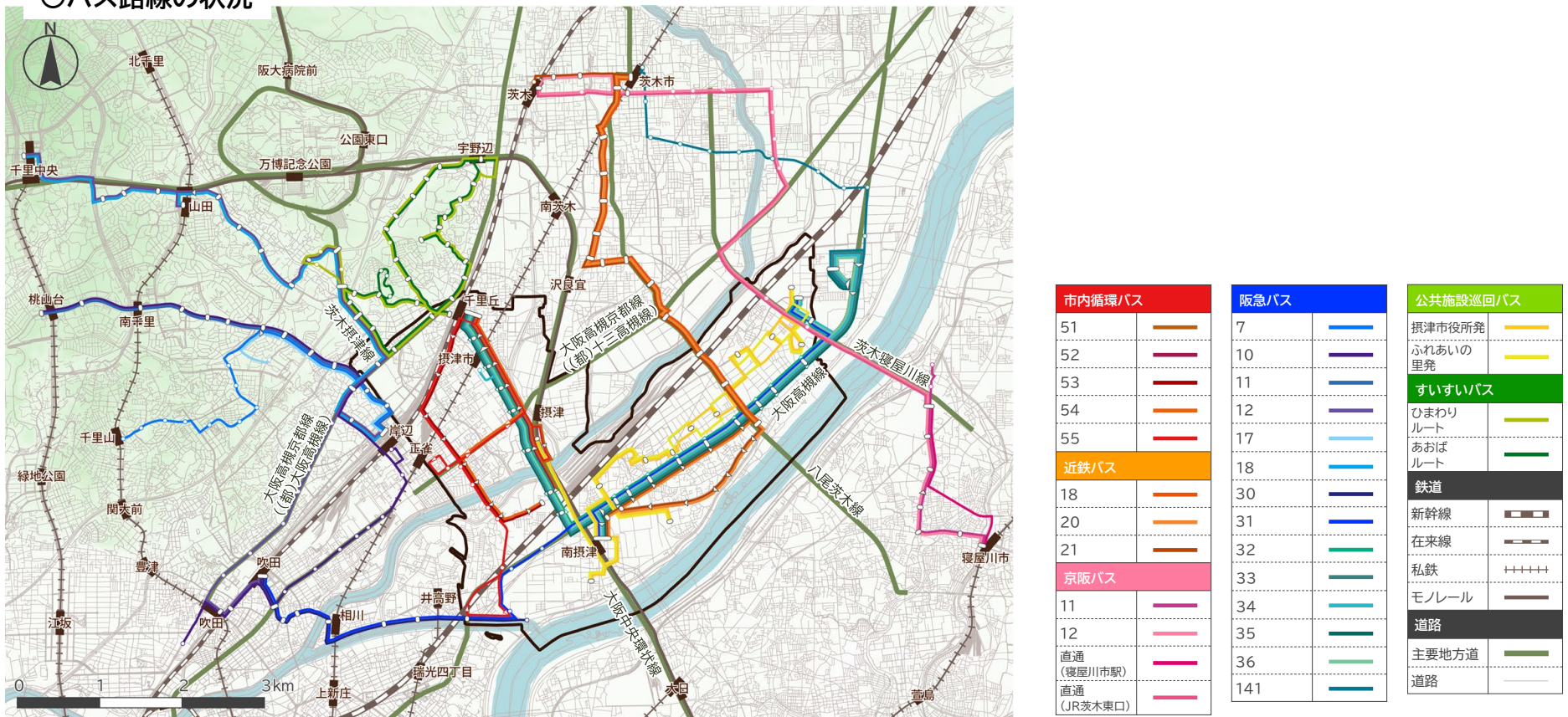
出典:経済センサス



○摂津市の強み・弱みや、社会情勢や技術開発等の状況を踏まえ、**30～50年後のエリアごとの仮説**を整理

- 安威川以南 -
- ・人口減少に伴い移動の総数は減少するが、大阪中央環状線等の広域幹線道路ネットワークにより、物流等を中心に交通量は依然多い
  - ・広域幹線道路の整備が進み地区内道路への通過交通の緩和が期待できるが、交通事故の危険は解消されていない状態
  - ・高齢化が進み、買い物などでは市外への移動よりも生活圏内における移動の割合が高くなる
  - ・広域幹線道路整備や、連続立体交差事業により交通渋滞が緩和し、鳥飼地域から阪急摂津市駅・JR千里丘駅へのバス交通の定時制・速達性が改善
  - ・路線バス等の利用の減少に伴い、確保・維持が難しい状況

○バス路線の状況



＜確認頂きたい内容＞

① 摂津市地域公共交通計画の将来像及び目標（30～50年先/5年先）

⇒ 事務局で整理している計画目標(案)について、摂津市の強み・弱みや将来の状況を踏まえた内容になっているか

② 想定される施策イメージ

⇒ 将来像や計画目標を実現するために必要な取組について